

令和7年度
「モラル・エッセイ」コンテスト受賞者一覧



福島県教育委員会

[審査結果]

この度は、「モラル・エッセイ」コンテストに多数の御応募をいただき、誠にありがとうございました。
一次・二次審査を経て、下記のように受賞者が決まりました。
9名の皆様、受賞おめでとうございます。

中学生の部 最優秀賞 1名

忘れてはいけない心 いわき市立田人中学校 2年 田村 優典さん

優秀賞 3名

いつかは助ける側に いわき市立平第一中学校 3年 鈴木あゆみさん

曾祖母が教えてくれたこと 本宮市立本宮第一中学校 1年 伊東 怜美さん

あいさつでつないだ縁 郡山市立郡山第三中学校 2年 猪股 さなさん

高校生の部 最優秀賞 1名

憧れと努力の先に 福島県立いわき総合高等学校(好間校舎) 3年 根本 美憂さん

優秀賞 1名

私のひいばあちゃん 福島県立湖南高等学校 1年 遠山 依吹さん

一般の部 最優秀賞 1名

風のなかの親切 いわき市在住 若松 吉伸さん

優秀賞 2名

おくりもの 福島市在住 小林 瑞穂さん

お守り いわき市在住 鶴沼 智子さん

[応募総数]

	中学校	高等学校	一般	計
応募総数	1, 880	12	86	1, 978

(審査委員) 一次審査 義務教育課指導主事
高校教育課指導主事
二次審査 上越教育大学 学長 林 泰成 氏
日本大学工学部 教授 渡邊 真魚 氏
福島県教育庁教育総務課長 榎木 涉
福島県教育庁高校教育課長 高橋 喜智
福島県教育庁参事兼義務教育課長 佐藤 敏宏

[講 評]

- 作者の素直な言葉で綴られた一つ一つの作品が、私たちに温かい感動を届けてくれます。何かをきっかけにこれまでを振り返ることで、その時の感情とともに新たな自分と出会い、今の自分を形づくる大切なものに気付くといった内面の動きが鮮やかに描かれています。また、家族の存在のありがたさや、自分へのかかわりの奥底にある愛情を深く感じ取る感性が伝わってきます。さらには、支える立場となった時に感じる大変さ、今はなき大切な家族との思い出を胸に、前を向いて生きようとする決意が伝わってきます。明日への意欲をかきたてる作品をぜひお読みいただければ幸いです。